



待ちに待った春到来です。「コア通信」最新号も皆様にとって、心待ちのお便りでありますように！

音楽と映像を皆様にお届けする
サウンドオフィス・コアのニュースレターです。

2019年
3月発行

季節にあうおすすめの1曲

3月 「春の小川」

高野辰之作詞、岡野貞一作曲。1912年に発表された文部省唱歌。高野辰之が当時住んでいた現在の渋谷区代々木周辺を流れる河骨川の情景を歌ったものとされている。発表された後、歌詞の改変があったものの、国民学校や小学校で現代まで100年以上にわたって教えられ続け、世代を超えて歌い継がれている。

4月 「桜坂」 福山雅治

福山雅治 15枚目のシングル。2000年4月26日に発売され、初動売上枚数は、男性ソロアーティストのシングルで歴代1位となる約75.1万枚を記録。

曲名のモデルとなったのは、東京都大田区にある桜坂。デビュー前に桜坂の近所に住んでいたことがあり、当時の思いや現在の心境をつづり、メロディーをつけたそう。

♪心に響く1曲 ライディーン/YMO

1980年6月に発売されたイエロー・マジック・オーケストラ(YMO)の2枚目のシングル曲。YMOは坂本龍一、高橋幸宏、今年音楽活動50周年を迎える細野晴臣の3名によって1978年に結成された。「ライディーン」は、高橋幸宏が鼻歌で歌った曲を坂本龍一が楽譜におこし、テクノポリスと並び、YMOの代表作と言われている。楽器のみで演奏されるインストゥルメンタルの世界では異例のヒットと言われ、シンプルながら、わくわくするようなメロディーが印象的。当時は、小学校の運動会のダンスにも使われ、発売から40年近くたった現在でも、吹奏楽部の演奏曲として人気のある一曲。



沢山のご来場
ありがとうございました

トピックス バレンタインコンサート

先日2/10六本木バードランドにて「バレンタインコンサート2019」を開催致しました。この日の前日と翌日が雪予報だったにもかかわらず、当日だけお天気に恵まれ、大変多くのお客様にご来場頂きました。

今年も美味しいお食事と、ピアノ、エレクトーンのソロやアンサンブルに加え、ボーカル、SAXなどを交えてお届けしました。出演者はそれぞれ衣装や、曲紹介のMCも考えに考え、演奏以外にも色々なおもてなしでお送りしました。



カーテンを開けた会場の後方には東京タワーが見える為、菊永先生の衣装も東京タワーカラー



昨年大好評だった「音のストーリー」も再演！朗読される物語に合わせて生演奏される曲目をクイズ形式でお客様に考えて頂くというもの。

「聞いたことはあるのに、タイトルが思い浮かばない！」「あの番組の主題歌だけど、正式な曲名を知らない！」など、各テーブルで様々な声が聞かれ、お楽しみ頂きました。

既に、次回2020年2月9日(日)に同会場での開催も決定しております。

また、今年30回を迎えるサマーコンサートは、2019年8月18日(日)新宿文化センターの開催が正式に決定致しました！

様々な内容を今から検討していきますので、お楽しみに。



♪ 編集後記 ♪

1人暮らしを始めて1年が経ちました。もうすぐ大学を卒業して1年、コアに入社して1年になります。自炊できるかな…とか、仕事ちゃんとできるかな…とか…

最初は不安だらけでしたが、大好きな音楽に囲まれて、知らなかった音楽をたくさん知ることができて、とても充実した1年でした！まだまだ未熟ですが、2年目も精一杯がんばりますのでよろしくお願ひ致します！



♪ぴいなっつ

急なご依頼にもまごころこめて対応いたします。
音楽・映像のことなら、迅速対応の

サウンドオフィス・コア

〒202-0012 東京都西東京市東町3-13-21
クレストコート保谷403

TEL:042-421-7150 FAX:042-422-0894
HPアドレス: <http://www.so-koa.jp>

